

# 展示内容紹介

次世代車載システム開発を支える最新ソリューションをご紹介します。  
高速映像伝送技術を活用したリアルタイム映像伝送デモをはじめ、ADAS・自動運転開発向けの最新評価環境デモをご覧ください。

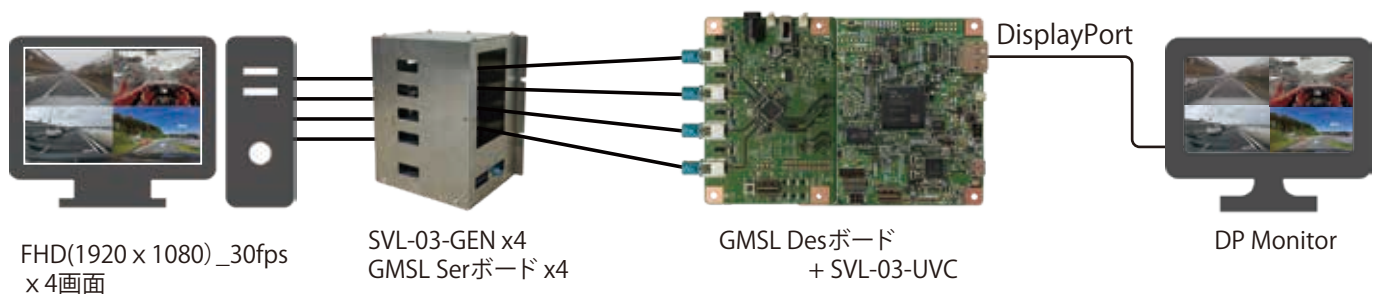
**【名 称】** 人とくるまのテクノロジー展 2026 YOKOHAMA

**【会 期】** 2026年5月27日(水)～29日(金) 10:00～17:00

**【会 場】** パシフィコ横浜展示ホール ブース No. 151

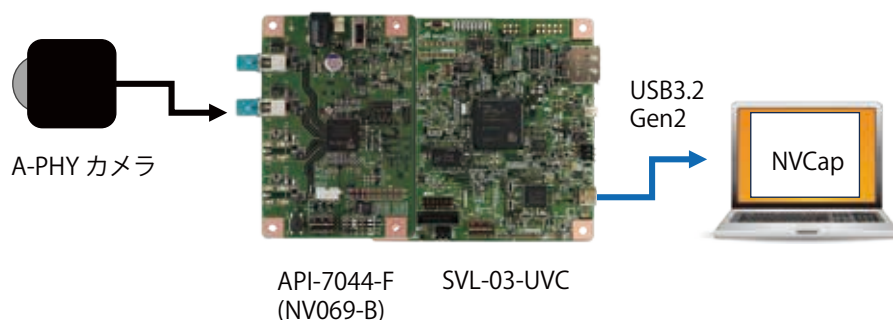
## 展示 -1 MIPI ジェネレーターボードによる高効率な開発・検証デモ

MIPI ジェネレーターボードを活用した最新の車載システム検証デモをご紹介します。  
実際のカメラ映像だけでなく、CG や VR 映像を用いた高精度なシミュレーションにより、実機レスでの開発・検証環境を実現。天候や時間帯、路面状況など多様なシーンを再現し、ADAS、自動運転、APS、アラウンドビュー開発における効率化と品質向上を支援します。



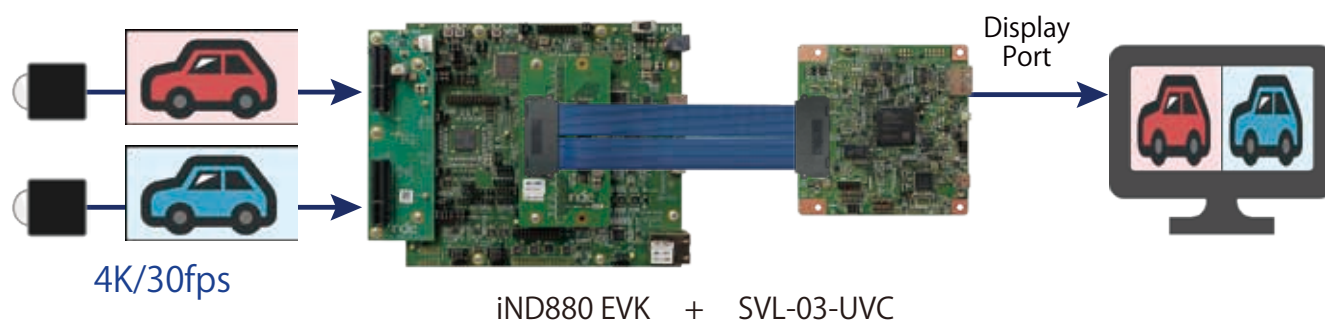
## 展示 -2 小型・低価格を実現した A-PHY デシリアライザボードデモ

Valens 社の VA7044 を搭載した A-PHY デシリアライザボードをリニューアルしました。  
従来ボードと比較して小型化を実現し、価格も従来品の約半額でご提供可能となりました。  
また、A-PHY 対応カメラであればメーカーを問わず評価できるため、効率的に開発を進めていただけます。



## 展示 -3 indie 社の iND880 EVK を使った映像スケーリングデモ

indie 社の iND880 (旧名: GW6) カメラビデオプロセッサを使用したデモです。  
iND880 EVK にて、 $3840 \times 2160 @ 30\text{fps}$  の 2 つのカメラ映像に ISP 処理を実施し、それぞれの映像を  $1920 \times 2160$  へスケーリングします。  
その後、サイド・バイ・サイド形式の  $3840 \times 2160 @ 30\text{fps}$  映像を生成し、SVL-03-UVC を用いて 4K モニターへ表示します。 ※スケーリング時はアスペクト比を維持しておりません。



## 特別展示 完成したばかりの 4K/60fps 対応「SVL-06」を初公開

いよいよ量産開始となる、次世代映像を手軽に扱える新ボード「SVL-06」が完成しました。  
SVL-06 は、MIPI 10Gbps 入力に対応し、USB 3.2 Gen2 経由で PC へ 10Gbps 転送が可能です。  
これにより、4K ( $3840 \times 2160$ ) 映像を 60fps で取り込むことが可能となりました。  
これまで皆様からいただいたご意見・ご要望も参考にしながら、  
性能面や使いやすさをさらにブラッシュアップしております。

Coming Soon

実機検証の効率化や開発期間短縮に貢献する各種開発支援ソリューションも展示しております。  
ご質問やご相談などございましたら、どうぞお気軽にお問い合わせください。

